

研究へのご協力をお願い

研究課題名

「地域歯科医院での外来診療と訪問診療における治療ニーズと栄養指導についての比較および探索的検討」

東京歯科大学
老年歯科補綴学講座
研究責任者：教授 上田 貴之

この度、東京歯科大学とつがやす歯科医院において下記の内容にて研究を行うこととなりました。本書面をご一読いただき、本研究の趣旨、内容をご理解いただけましたら、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

1. 研究目的と意義

近年、歯科治療は歯科医院での治療だけではなく、介護施設や患者様の居宅で行う訪問診療が多くなっています。訪問診療を受診されるのは様々な疾患により歩行が困難になってしまった高齢の患者様が多く、歯科医院に通院できる患者様と比較して歯科治療に求めるニーズが異なると考えられます。また、近年では歯科医院での診療においても訪問診療においても患者様に対し、栄養相談や栄養についてのアドバイスをさせていただくことがありますが、通院されている患者様と訪問診療を受診されている患者様とでは栄養に関してもニーズに差があると考えられます。しかし、歯科医院で行う治療と訪問診療での治療内容や栄養について比較した研究はなく、この違いが明らかになれば訪問診療の治療方針や栄養についてのアドバイスをより明確にすることができると考えられます。

この研究の目的は、歯科医院での治療と訪問診療の間で、患者様の年齢や性別、歯科治療と栄養指導の内容を比較することにより、訪問診療における治療や栄養に関するアドバイスについて検討することです。

2. 研究方法

＜この研究にご参加いただく方＞

2011年1月～2024年12月の間につがやす歯科医院で歯科診療もしくは訪問診療を受けた患者様
院内歯科診療 13,800名、歯科訪問診療 9,800名、計約 22,600名を対象とさせていただきます。

<この研究の実施内容・方法>

つがやす歯科医院のカルテ記録から下記の情報を用い、探索的に分析を行います。

使用項目

- ① 性別
- ② 年齢
- ③ 歯科診療の区分(訪問診療、外来)
- ④ 訪問診療先の区分（自宅、病院、介護施設の種類等）
- ⑤ 主訴
- ⑥ 基礎疾患・要介護となった原因疾患
- ⑦ 医療保険・介護保険の種類
- ⑧ 要介護度
- ⑨ 歯科治療内容
- ⑩ 栄養指導内容
- ⑪ 口腔機能低下症・フレイルの評価

<ご協力いただく事項>

本研究では、これまでの患者様の診療記録を用いるため、新たにご協力いただくことはございません。

<研究期間>

本研究の研究期間は、2025年4月1日～2028年3月31日です。

<研究の実施体制>

- この研究に係る既存試料・情報の提供のみを行う機関
医療法人社団秀和会つがやす歯科医院

3. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

本研究では、これまでの患者様の診療記録を用いるため、患者様に直接的な新たな負担やリスク、利益は生じません。

4. 個人情報等の取扱い

データは改変されることなく、他者に漏洩することもないように管理します。

今回の研究で得られたデータは、特定の個人を識別することができないように個人情報を加工したうえで、集計された情報として研究責任者へ提供されます。個人の特定できる情報は研究データと分離して、施錠されたロッカー内で保管します。

<試料・情報の保管方法とその期間>

PC、外部記憶装置はすべて研究施設内の鍵のかかる室内で保管します。

情報は電子媒体にてバックアップと共に保管します。
情報の閲覧にはパスワードを必要とする形式で保管します。

< 試料・情報の廃棄方法とその期間 >

日本学術会議のガイドラインに基づいて、情報は暗号化して厳重に管理し、研究終了後（2028年3月31日）から5年後破棄します。

5. 研究に関する情報公開の方法

< 研究計画書の開示 >

他の研究対象者等の個人情報等の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を、対象者からの求めがあった場合に閲覧を可とします。

< 研究成果の公表 >

本研究結果は日本老年歯科医学会、日本摂食嚥下リハビリテーション学会および日本病態栄養学会学術大会で発表を予定しております。また、研究成果は老年歯科医学、日本摂食嚥下リハビリテーション学会雑誌および日本病態栄養学会誌に投稿予定です。発表に際しては患者様個人が特定されるような情報は記載しません。

6. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

7. 費用等に関すること

新たに発生する費用負担はございません。また、謝金のお支払いはございません。

8. 利益相反について

東京歯科大学老年歯科補綴学講座の研究費およびつがやす歯科医院の経費より実施しています。特定の企業等から資金の提供は受けておりません。

9. 将来の研究のために今回得られた情報を用いる可能性について

本研究により得られた情報を、将来の新たな研究に用いる可能性はありません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡ください。

お問い合わせ先

① 東京歯科大学水道橋病院補綴科 上田貴之
〒101-0061
東京都千代田区神田三崎町 2-9-18
電話 03-3262-3425

② 医療法人社団秀和会 つがやす歯科医院 齋藤 徹
〒080-0020
北海道帯広市西 10 条南 9 丁目 5-5
電話 0155-21-2002